

シグマ委員会

核融合核データ・ワーキング・グループ議事録

1. 開催日時 昭和60年1月18日(金) 13:30～
2. 場所 原研本部第6会議室
2. 出席者 真木紘一(日立), 浅見哲夫, 中島 豊, 柴田恵一, 前川 洋(原研), 井口哲夫(東大), 小林捷平(京大炉), 神田幸則(九大), オブザーバー, 菊池康之(原研)
3. 配布資料
 - (1) 前回(8月2日)議事録(案)
 - (2) JENDL-3として希望する核種についてのアンケートのまとめ(前川)
 - (3) 核融合炉・遮蔽定数W.G(DOX Sub. W.G)におけるDDX計算コード開発と実験データとの比較プロット作業について(井口)
 - (4) ^{14}N の評価・全断面積(柴田)
 - (5) ^{16}O の γ 線生成断面積評価の関連資料(浅見)
4. 議 事
 - (1) 前回議事録確認
 - (2) ^{16}O 評価報告書について検討し, 早急に出版することを確認した。
 - (3) 資料(2)を基に, アンケート結果が前川委員から報告された。内容について, JENDLとの関連で議論された。全体の傾向をまとめるには分布が広いが, 個々の意見の中に評価対象とすべき核種がある。ドジメトリー・ファイルの要求に関心がある。炉物理委員会内のワーキング・グループでの討論内容を次回にフィードバックすることとなった。
 - (4) 資料(3)により井口委員から説明のあったDDXの件は討論の後, 本グループでの作業として取りあげることと決定した。担当者は, 中島, 井口, 村田, 浅見, 柴田, 神田, (菊池)委員とする。次回に次の核種の資料を持参することとした。
Li(井口), Be(中島), C(神田), N(村田), Fe(菊池),
Pb(浅見)
 - (5) 資料(4)を用いて柴田委員より, ^{14}N の σ_{tot} 評価結果が示された。
 - (6) ^{16}O の γ 線生成断面積評価について資料(5)を基に浅見委員から説明があった。

(7) その他

関委員（欠席）から INTOR 報告書に核データ関係の記述あることが連絡され、内容を浅見委員が紹介した。

EFF について浅見委員が説明し、本グループと関連が強いので今後共その活動に注目すべきことが指摘された。

(8) 次 回

4月24日 を予定。